

## 関西支部活動報告

関西支部では、空間情報ワーキンググループ・話題交換会、学術講演会でのパネルディスカッションおよび支部総会・講演会などを実施・開催してきましたので、その概要を報告します。

### (1) 空間情報ワーキンググループ・話題交換会

空間情報に関連する自由で闊達な情報交換の場として、平成 12 年から始まった空間情報ワーキンググループ主催の話題交換会が第 10 回から第 15 回まで継続して開催されています。

第 10 回話題交換会（平成 14 年 7 月 12 日，エル・おおさか）

「1/10 ピクセル以内の高精度画像計測のための画像処理」 京都大学 小野 徹 氏

第 11 回話題交換会（平成 14 年 8 月 30 日，エル・おおさか）

「測地成果 2000 対応について」 豊中市 柳川 重信 氏

第 12 回話題交換会（平成 14 年 10 月 25 日，京都デジタルアーカイブ研究センター）

「真の意味で中心のない GIS：GLOBALBASE」 国際日本文化研究センター 森 洋久 氏

第 13 回話題交換会（平成 14 年 12 月 13 日，摂南大学）

「熱帯林林冠木における光合成活動に関連した環境パラメータ計測」  
科学技術振興事業団 山下 恵 氏

第 14 回話題交換会（平成 15 年 2 月 28 日，エル・おおさか）

「歴史環境 GIS の構築をめざして ～元禄空間の復元～」 大阪工業大学 吉川 眞 氏

「電子国土 WEB システムについて」 国土地理院近畿地方測量部 丸山 弘通 氏

第 15 回話題交換会（平成 15 年 4 月 25 日，エル・おおさか）

「航空レーザ測量の特徴と市場創出の可能性」 朝日航洋(株) 津留 宏介 氏

### (2) パネルディスカッション「空間情報を作る側と使う側の接点」の開催（平成 14 年 11 月 15 日）

2 ヶ月に一度の割合で開催してきた話題交換会では、空間情報をキーワードとしたさまざまな分野の技術者・研究者が集い、さまざまな情報や意見を交換する場としてようやく根つきつつあります。さらに、平成 14 年 5 月 30 日には空間情報ワーキンググループが中心となって支部行事「地理情報標準講演会『国際標準と地理情報標準第 2 版』」を企画し、多様な立場から空間情報とは何かを考える機会を得ました（本誌 Vol.41, No.4 に詳細）。

このような状況から、大阪での開催となった平成 14 年度秋季学術講演会は、関西支部が培ってきた空間情報をめぐる諸活動について広く知ってもらいよい機会であるとともに、さらに多くの方々に議論に参加していただく機会でもありと考え、パネルディスカッション「空間情報を作る側と使う側の接点」を地理情報システム学会関西地方事務局と合同で企画いたしました。パネルディスカッションは平成 14 年度秋季学術講演会の二日目に開催されています。参加いただいたパネラーの方々と講演題名は以下のとおりです。

「空間情報を作る立場から」 内外エンジニアリング(株) 木村 雅俊 氏

「空間情報を生かすベンダーとしての立場から」 (株)ドーン 岡本 茂明 氏

「自治体での利用における立場から」 豊中市 柳川 重信 氏

「研究・開発、エンドユーザの立場から」 大阪工業大学 吉川 眞 氏

なお、本パネルディスカッションの内容・発表資料については、パネラーの方々にご了解いただき、関西支部ホームページ（<http://www.jsprs-w.org/>）で公開しております。

(3) 平成15年度関西支部総会・講演会の開催(平成15年6月27日, エル・おおさか)

総会

平成14年度事業報告, 平成14年度収支決算, 平成15年度事業計画案, 平成15年度収支予算案, 役員の交代について審議の結果, 満場一致で了承を得て新年度の事業を進めることになりました。

講演会(拡大版話題交換会)

総会後の講演会は, 定例の話題交換会と日程が重なったことから「拡大版話題交換会(第16回)」として開催されました。テーマとして「空間情報の計測」を取り上げ, 次のような3件の講演をいただきました。

「TLS (Three Line Scanner) による計測」

国際航業(株) 藤堂 正裕 氏

「航空機リモートセンシングの現状」

中日本航空(株) 宮坂 聡 氏

「空間情報計測の研究領域とは？」

総合地球環境学研究所 吉村 充則 氏

藤堂氏のご講演では, 最新の計測技術をご紹介いただくとともに, 取得データの特徴・応用可能性などをご説明いただきました。また, 宮坂氏のご講演では, レーザスキャナーやマルチスペクトルスキャナ, ハイパースペクトルイメージャーなど多種多様なセンサが搭載できる航空機の特徴をご紹介いただき, 計測事例と併せてご講演いただきました。お二人のご講演は示唆に富んだものであり, 参加者に大変好評でした。吉村氏のご講演では, 空間情報計測の研究領域で活動する研究者の位置づけをわかりやすく説明いただくとともに, 学際領域ならではの研究アプローチの重要性についてご講演いただきました。空間情報に関する方々には非常に興味深い視点からの講演内容であったようで, 参加者は熱心に耳を傾けていました。